

奈良県指定文化財調査票

調査日	2020 年	7 月	25 日	記入者	春日由広
調査者名	春日	仲谷	安川		

文化財名	美努岡萬墓(みのおかまろぼ)				
種類	<input checked="" type="checkbox"/> 史跡	<input type="checkbox"/> 名勝	<input type="checkbox"/> 天然記念物	<input type="checkbox"/> 有形民俗文化財	<input type="checkbox"/> その他 ()
指定年月日	1975年(昭和50)3月15日				
所在地	生駒市青山台117-134他				
所有者 管理者	生駒市				
員数					
時代区分					
樹木の場合	(樹木名)			(樹齢)	
案内板の状況	あり				
公開	見学は自由に出来る。				
保存状態	<input type="checkbox"/> 非常に良い	<input checked="" type="checkbox"/> 良い	<input type="checkbox"/> 普通	<input type="checkbox"/> 悪い	<input type="checkbox"/> 非常に悪い
	補足 ()				
当面の課題					
今後の課題	住宅地に囲まれて、見つけにくので、何ヶ所かに道標の設置が望まれる。				
その他 (由緒など)	美努岡萬は飛鳥時代から奈良時代の官人で、701年(大宝1)に山上憶良と共に、遣唐使として唐に渡った。1872年(明治5)に、生駒市青山台で「墓誌」が発見され、銘文から美努岡萬の墓であると判明。発見された墓誌は銅板に銘文が陰刻されている。現在は東京国立博物館に所蔵されており、国の重要文化財に指定されている。日付は730年(天平2)で、没後2年に埋葬されたと推定されている。				
コメント	一部に雑草が生えていて歩き難い箇所もあったが、墓の周辺は整然としており説明板も読み易かった。 奈良県でも、古代の人物の墓所が明らかになる例は少ないので、今後もこのまま保存が望まれる。				

奈良県指定文化財調査票(写真)

調査日	2020 年	7 月	25 日	記入者	春日由広
調査者名	春日	仲谷	安川		

文化財名	美努岡萬墓(みのおかまろぼ)
------	----------------

墓碑南側	墓碑
------	----



説明板	墓碑
-----	----



進入路	案内板
-----	-----

